

## 令和3年度 中国・四国工学教育協会産業教育部会 講演会開催要領

『人材育成フレームワークに基づく人材開発の取組み  
(アセスメント活用を中心に)』について

■日 時 令和4年3月15日(火) 13:30~15:30

■開催方法 オンライン開催 (Webex)

■演 題 『人材育成フレームワークに基づく人材開発の取組み (アセスメント活用を中心に)』

■概 要

インフラ領域の“製品”でもコモディティ化が急速に進展し、“モノ売り”から“サービス”への流れが強まる中、事業のデジタルシフトに不可欠な『デジタル人材(DX/AI人材)の大幅な不足』が大きな課題と認識されつつあります。また、職能的にもAI活用などの進展により、既に直近からの事務職人員の余剰化が見込まれており、リスキリングによる職能転換を進める必要性も共通認識となってきました。

このような多様化する人材ニーズに対して、必要人材を全て外部から迎え入れることは現実的ではないことから、“非”技術者を含めた内部人材の効率的育成・活用がポイントになってくると考えられます。弊社では、そのような人材開発を進める基本的な指針として、“人材育成フレームワーク”に基づく人材開発を進めています。本講演では、このフレームワークに沿った人材育成・人材開発の取組みとして、特に、“パフォーマンスの見える化”とそれに基づく研修・教育サービスなどの提供、および、次代競争環境に勝ち抜くための全社員のレベルアップや、AI/DX人材の育成の取組み事例などをご紹介します。

■講 師 東芝ビジネスエキスパート株式会社 人材開発事業部長  
篠原 和太郎 氏

■募集人員 70名 (先着順)

■参加料 無 料

■申込方法 別紙2「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、電子メール、郵送またはFAXにより事務局までお申し込みください。

■お問い合わせ先

中国・四国工学教育協会 産業教育部会事務局 塩田

(〒730-8702 広島市中区小町4-33

中国電力ネットワーク(株) ネットワーク設備部 技術基盤グループ)

TEL: 050-8202-3186 FAX: 082-544-2684

E-mail: [T-SANGYO@pnet.energia.co.jp](mailto:T-SANGYO@pnet.energia.co.jp)

(電話によるお問い合わせは平日の9:00~17:00 でお願ひします。)

◆◆◆講師プロフィール◆◆◆

◆篠原 和太郎 (しのはら わたろう)

東芝ビジネスエキスパート株式会社 人材開発事業部長

1987年 株式会社東芝入社後、研究開発センターにてプロセス制御技術の開発に従事。

1997年 電力・社会システム技術開発センターに異動後は、エネルギーシステムの評価・運用・監視技術などの開発に従事した後、環境・水処理技術開発のマネジメントに携わる。

2015年 東芝総合人材開発株式会社(現東芝ビジネスエキスパート株式会社)に異動。

以後、技術系研修サービス業務や企画・管理業務への従事を経て現職。東芝グループ向け人材育成全般の事業マネジメント業務に従事。

主 催: 中国・四国工学教育協会 産業教育部会

共 催: 中国・四国工学教育協会 大学教育部会, 高専教育部会  
電気学会中国支部